

改葬許可申請書・
記入例①
※申請者が現在
納骨している墓
地の墓地使用者
である場合

※申請者：原則として、現在納骨している墓地を使用している「墓地使用者」の方。
※墓地使用者：墓地管理者(寺院等)から許可を受け、あるいは墓地管理者と契約して、現在納骨している墓地を使用している方。または、現在納骨している墓地の祭祀(祭事や法事等)を主宰する方。

現在納骨している墓地の墓地使用者でない方が、遺骨の改葬を申請する場合、墓地使用者の改葬承諾書が必要です。
(「改葬許可申請書・記入例②」「改葬承諾書・記入例」参照。)

改 葬 許 可 申 請 書

令和 5 年 4 月 1 0 日

広島県安芸郡府中町長

申請者 住 所 安芸郡府中町大通三丁目 5 番 1 号
氏 名 府中 太郎 印 府中
電話番号 082-123-4567

死 亡 者 の 本 籍	安芸郡府中町●●	死亡者(遺骨の方)の本籍地、住所、氏名、性別	
死 亡 者 の 住 所	安芸郡府中町●●		
死 亡 者 の 氏 名	府中 一郎	性別	男 女
死 亡 年 月 日	令和 2 年 4 月 1 日	死亡者が亡くなられた日付	
埋 葬 又 は 火 葬 場 所	■■火葬場(■■市■■■)	遺骨を埋葬または火葬した場所	
埋 葬 又 は 火 葬 年 月 日	令和 2 年 4 月 3 日	遺骨を埋葬または火葬した日付	
改 葬 の 理 由	例：墓じまいのため。 現在の墓が遠く、管理が大変なため。等		
改 葬 の 場 所	▲▲霊園(▲▲市▲▲)	改葬する(遺骨を移す)先の墓地等	
申請者と死亡者との続柄	子	死亡者からみて、申請者が何にあたるか(続柄)。	
墓地使用者等との関係	本人	現在納骨している墓地の墓地使用者からみて、申請者が何にあたるか(続柄)。 墓地使用者が申請者の場合は「本人」。 「本人」でない場合は、墓地使用者の改葬承諾書が必要。	

上記のとおり、相違ないことを証明します。

令和 5 年 4 月 9 日

●墓地管理者証明欄

この欄は、墓地管理者に記入・押印してもらってください。

墓地管理者 住所 安芸郡府中町大通一丁目88-88
氏名 宗教法人 ◆◆寺 印 ◆◆
代表 ◆◆ ◆◆

※墓地管理者：現在納骨している墓地を管理・経営している寺院・法人等。
寺院・法人が管理・経営している墓地は、その代表者等。
個人が墓の底地を所有し、その墓を管理している場合は、その個人。

申請書を府中町へ提出する前に、墓地管理者に、上記の死亡者に関する記載事項を確認してもらい、この証明欄へ、墓地管理者の証明の日付、住所(所在地)・氏名の記入と押印をもらってください。
証明の日付は、申請書右上の申請年月日以前となります。
墓地管理者が不明な場合は、ご相談ください。

※「死亡者の本籍」「死亡者の住所」「死亡年月日」「埋葬又は火葬年月日」は、調査しても判明しない場合は「不明」としてください。

※改葬許可申請書は、移そうとする遺骨の人数だけ必要です。申請書の添付書類は、1部ずつでかまいません。

添付書類：地図(現在納骨している墓地が府中町のどこにあるか示したもの。)

位置図(現在納骨している墓の区画・墓石が、墓地・墓苑のどこにあるか示したもの。)

改葬先の墓地の契約書の写し

現在納骨している墓地の写真

改葬承諾書(申請者が、現在納骨している墓地の墓地使用者でない場合のみ、必要。)